

テロ対処合同訓練の実施

本年4月に国際チャーター便就航に伴い、供用開始となった神戸空港第2ターミナルビル及びその周辺においてテロ対策兵庫パートナーシップ推進会議参画事業者とのテロ対処合同訓練を実施しました。

本訓練は、2つの想定

- ① 航空会社に委託された荷物が、検査場において爆発物容疑物件として検知されたとの想定
- ② 逃走中の被疑者が警察官から職務質問を受け、暴行等を加えて逃走を図るとの想定

に基づき、

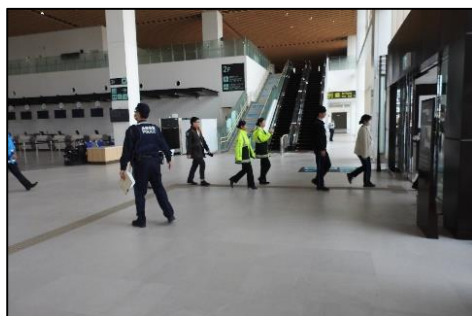
通報、避難誘導、爆発物容疑物件の対処、被疑者の制圧・逮捕等の実戦的な訓練により、テロ容疑事案発生時の対処能力向上及び事業者との連携強化を図りました。



【荷物の委託】



【事情聴取等】



【避難誘導】



【爆発物容疑物件の対処】



【職務質問】



【被疑者の制圧・逮捕】

今後も官民一体となったテロ対策の推進にご協力をよろしくお願いいたします。



テロを許さない社会の実現／官民連携のテロ対応

作成：兵庫県警察本部警備部警備課